



会報 商工連とちぎ

No.397

令和7年11月25日発行

URL <https://www.shokokai-tochigi.or.jp>



株式会社おかもと 岡本俊博 専務取締役 (花宝館にて)

◇はじめに事業の概要をお伺いします

(株)おかもとは1946年に創業、上三川町で約80年にわたり葬祭業を営んできました。「誠実」「誠意」を理念に掲げ、ご遺族様に寄り添った提案内容と適正価格による事前見積を徹底しています。経験豊富な専門スタッフが丁寧にご説明し、「安心して任せられるお葬式屋さん」として日々取り組んでいます。

商工会には自社の事業を通じて地域に貢献したいと「顔晴つている」会員さんが多くいらっしゃいます。今回は、上三川町にある(株)おかもとさんの岡本俊博専務取締役(以下、専務)にこれまでの歩みや事業にかける想いなどをお伺いしました。

商工会法施行 65周年記念 「商工会栃木県大会」特集

10月28日、商工会法施行65周年記念「商工会栃木県大会」並びに「栃木県商工会女性部連合会設立60周年記念大会」が栃木県総合文化センターにて開催された。大会では、商工会の発展に貢献した役職員等、322名に知事表彰・会長表彰・感謝状の表彰が行われた。

(特集記事・受賞者一覧は4頁以降に掲載)

(次ページへ続く)

株式会社 おかもと
代表者名：岡本 昌乃 (代表取締役)
岡本 俊博 (専務取締役)
住所：河内郡上三川町上蒲生4
電話：0285-156-12189

元々、葬儀式場は「瑞香堂ホール本館」のみだったが、大規模な葬儀の需要にも対応できるよう、会食を提供する「花宝館」と「瑞香堂ホール新館」が建設された。ところが、コロナ禍により葬儀形態は一変した。参列者の人

務（以下、専務）は3代目となる。大学卒業後は、京都の葬祭会社で修業し、葬儀・式典の施行に必要な知識を学び経験を積んだ。柄木と異なる風習が多く、知見が広がったという。

■事業環境が大きく変化



2013年に建設した瑞香堂ホール新館

■京都で修業後、帰郷

上三川町で育った岡本俊博専

務（以下、専務）は3代目となる。小規模な葬儀に適した部屋を提供できるよう本館を改装した。

また、思い切った方針転換として、「お料理がとても美味しい」と評判を得ていた会食も、手作

当面の売上の回復が難しいなか、思い切った事業再構築を決断する事業者向けの施策だった。

採択後、補助金を活用して、



ずいかどう
瑞香堂ホール本館

数が大幅に制限され、家族葬や小規模な葬儀が主流となつた。専務は「葬儀の縮小や法事の激減等もあり、当時はとても苦しめた」と回想した。

■コロナ禍を乗り越える

商工会に相談したところ、国

の「事業再構築補助金」の申請を薦められた。この補助金は、コロナ禍による影響が長期化し、

当面の売上の回復が難しいなか、思い切った事業再構築を決断する事業者向けの施策だった。

■今後、見据えている未来とは

専務は「コロナ禍後も、様々な事業環境の変化により、事業内容の見直しや社員の働き方を考えている。社員の満足度が高まらなければお客様の満足度向上に繋がらない」と、柔軟に対応しながら会社の未来を見据え

りの持ち帰れるお弁当の提供に切り替えた。

さらに、「花宝館」の内装が西洋風で優雅な空間であることから、葬儀や法事以外にもセミナー会場や懇親会等の利用にも貸し出しを開始した。

ポストコロナ社会となつた現在でも、小規模化葬儀への対応や、参列者の拘束時間短縮化のため、持ち帰れるお弁当の需要があるという。コロナ禍で見出した新たな事業形態は、業績回復につながるだけでなく、変容した社会に順応している。

今年から商工会の青年部長に就任し、地域振興活動にも取り組む。長年、上三川町にとって、なくてはならない企業として続

いてきた。「今があるのも祖父や両親が色々な種を蒔いてくれたからだと思う。今後も地域の皆様に信頼していただける存在でありたい」と穏やかな笑顔で語つた。

変化を恐れず挑戦していく一方で、専務には変わらない信念がある。最近は「自分の葬儀は必要ない」と考える人も多くなつたという。変わりゆく様式や価値觀について専務は「葬儀は残された人のためにある。心の整理をして気持ちに一区切りをつ



「時代の流れに合わせて、地域を牽引できる青年部活動ができたら」と意気込みを語る専務



かほうかん
花宝館の内観。広々とした空間となっており、大人数で利用できる。

ハローワークへ求人を提出される事業主の皆様へ 求人掲載時の営業電話のトラブルにご注意ください



※詳細やハローワークによる本事案の対策はこちらをご覧ください

ハローワークで求人を公開した際、電話で「無料で当社のサイトに求人広告を掲載しませんか?」との勧誘があり、契約すると無料掲載期間後に自動で有料掲載へ移行し、多額の広告料金を請求される事案が発生しています。



事前に広告料金や掲載期間、無料掲載期間終了後の料金、解約方法等を確認し、
十分に検討のうえ契約を行ってください。



関東ブロック商工会青年部連絡協議会 前期主張発表大会(栃木大会)を開催

関東ブロック商工会青年部連絡協議会 前期主張発表大会(栃木大会)が10月1日、2日、栃木県総合文化センターで開催された。今大会は、青年部員が一堂に会し、主張大会において日頃活動を通じて得た自らの経験や成果を発表することにより、地域振興に対する意見の啓発を図るとともに、商工業の後継者たる青年経営者としての資質の向上を図ることを目的としている。



物産展には県内外から多くの青年部関係者が訪れた

初日の主張発表大会には、1都10県から青年部員等約1,200名が参加した。また、県内の14会員事業者が出店し、物産展を開催したほか、社会貢献事業として献血も実施された。

開会後、高根沢大地県青連会長は「今大会のスローガンに『仲間・出会い・感謝』



挨拶する高根沢県青連会長

とちぎでやればだいじだべ！」を掲げた。皆様と一緒に熱い意見交換を行い、ビジネスにつながるような栃木大会にしたい」と挨拶した。続く来賓祝辞では、越智俊之参議院議員（全国連顧問）、小林信作全青連会長（前県青連会長）等が祝辞を述べた。

主張発表大会には11名が出

場。本県からは、那須塩原市商工会青年部・松本弘基副部

長が「人は人でしか変われない」、「お祭り男が気づいた仲間と地域の力」と題して発表を行った。力強く、熱意溢れる主張に、参加者は一瞬で引き込まれ、聞き入つてい

た。翌日には、顕彰選考会が行われ、各部門で全国表彰者が選出された。本県からは、「ま

ち（地域）づくり部門」で塩谷町商工会青年部・高塚桂太氏が地元塩谷町の夏祭りを復活させ、地域一丸となつて開催したことなどを発表した。両者とも惜しくも選出とはならなかつたものの、青年部活動への素晴らしい取り組みが発表された。参加者たちも熱心に耳を傾け、応援の際は大きな声援を送るなど、活気に満ち溢れた大会となつた。



発表者による記念撮影
(松本副部長は後列左から3番目)



栃木県代表として発表した松本弘基副部長（那須塩原市）



発表する秋葉主任（那須烏山）

関東商工会職員協議会主催の「経営支援事例発表大会」が10月9日、埼玉県で開催され、11都県連の代表6名のうち、本県からは那須烏山商工会の秋葉聖史主任が登壇した。

この大会は、職員の持つ経営支援ノウハウ・経験の共有化、経営指導員のモチベーション向上等を目的としている。

秋葉主任は「一台の幻のバイクが団結と交流を生んだ町おこしプロジェクト～真の熱意がものづくりの町を動かす～」と題して発表を行った。

バイク修理業を営む会員企業から「1949年製のメグロオートバイをレストアするので、地元企業を紹介してほしい」と相談があった。部品の入手が困難で製造に時間を要すること等から、秋葉主任



【地域経済活性化支援編】
一台の幻のバイクが団結と交流を生んだ町おこしプロジェクト
～真の熱意がものづくりの町を動かす～
那須烏山商工会 経営支援課 主任 秋葉 聖史
1949年製メグロオートバイ「メグロZ（Z1）」
(秋葉主任発表資料より)

関東商工会職員協議会主催「経営支援事例発表大会」 那須烏山商工会の秋葉主任が登壇

が働きかけ、商工会工業部会によるプロジェクトチームを発足。3か年計画として地元企業と協力しながらレストアを続けており、ジャパンモビリティーショーへの出展を目指している」と説明した。

その後、11月2日に完成を

迎え、約1週間後の11月8日に出展が実現した。那須烏山市にはかつて、メグロオートバイの工場があつたことから、愛好家が集うイベントも盛んだ。このプロジェクトは、会員企業の支援に留まらず、町おこし事業としても大きな注目を集めている。



大会挨拶をする薄井正明商工連会長

商工会法施行65周年記念「商工会栃木県大会」
栃木県商工会女性部連合会設立60周年記念大会



来賓祝辞にて挨拶する福田知事

織へ育てた先人のご苦労と、会員の皆様をはじめ国、県、市町、関係各位による不断の支援の賜物」と、敬意と感謝の意を述べた。そして、「今後も、県内の33商工会とともに、『会員企業の繁栄・発展を図ること』を目的に、『全ては会員のために』を活動理念に行動し、一層信頼され、地域発展の原動力となる」と挨拶した。

続いて、来賓としてお招きした福田知事、小林県議会経済企業委員会委員長、

薄井正明会長は、65周年という節目を迎えられたことについて「激動と変革の昭和の時代に、商工会を立ち上げ全国組

商工会を支援する県議会議員の会の木村
会長、栃木県商工会議所連合会の藤井会
長から祝辞を頂いた。

◆栃木県知事表彰

受賞者の紹介

表彰基準日…令和7年3月31日（敬称略）

星大印中安三屋小鈴菊斎渡小酒竹福西遠石吉增加手荒添菅青荻原東
野谷南川達森代川木池藤邊倉井澤田堀藤田葉田藤嶋井野沼木原 泉
伸雄丹雅節勝 完宏サ久一博清和 陽幸美 崇一 幸貞清
仁一彦重夫子義清章也貴子緒則之男男健一男博均夫久雄清守一夫寿

◆栃木県商工会連合会長表彰

●役員功労者（41名）

● 優良職員 (4名)	理	永	栃木県商工会女性部連合会 (氏家)
喜連川	事	井	理
矢板市	長	家	事
那須塩原市	長	惠美子	長
茂木町	長	和一祐	利
下野市	長	弘子	良
うつのみや市	長	宏	誠
理	藤	大	章
理	荒	金	
理	井	郁	
理	田	一	
理	五味	雄	
理	測	修	
事	隆	行	
事			
事			
事			
事			
事			
事			
事			
大山瀧高櫻館			
塚塚田澤橋井野			
和一祐良利			
美弘子宏男誠章			

●女性部役員功劳者（2名）

（主生町）

八
三

●青年部役員功労者（2名）

(三三)

部・大関啓子部長に授与された。

記念事業として実施した「商工会員中期施策要望調査」の結果報告も行われ、栃木県中小企業診断士協会の須田会長等が調査結果の概要を説明した。



商工会中期施策要望調査について、調査に携わった栃木県中小企業診断士協会による説明が行われた。



受賞者を代表して謝辞を述べる茂木町の 手嶋会長



万歳三唱で、会員事業者・商工会・地域経済等の更なる発展を祈念した

し、会場内の盛大な拍手をもって承認された。（大会決議はp.6に掲載）



大会決議を提出する山田祐子県女性連会長と高根沢大地県青連会長

大会決議

われわれ商工会員は、地域に根付く事業者として、

1. 地域住民の生活を維持し、雇用と賑わいをつくり、地域経済を支える
1. 事業を次世代へと承継し、技術や伝統、地域コミュニティを守り続ける
1. 組織一丸となって課題解決に取り組み、稼ぐ力を強化し、事業の持続的発展を果たす

商工会員、女性部員、青年部員のこの決意を受け、県内33商工会と栃木県商工会連合会は、県知事及び県議会議長、並びに、県内25の市町長及び市長議会議長に対し、次の項目を要望する。

1. 厳しい経営環境に置かれている中小企業・小規模事業者の“持続的発展”に向けた支援の拡充
会員企業が、地域で事業を営み、継続し、持続的発展を成し遂げるため、受注・販売の拡大、価格転嫁対策、資金繰り改善、若年者等の人材確保、デジタルの活用による省力化・生産性向上の強化、事業承継等、喫緊の「課題解決」並びに、事業者としての特性・強みを活かした経営計画策定、地域の社会課題解決を目指した事業の創出、新たな需要が期待される地域資源の有効活用等「稼ぐ力の強化」に向けた各種事業に対して、支援を拡充していただきたい。

2. 商工会の会員支援基盤のさらなる強化

商工会が、地域唯一の経済団体として、また、経営改善普及事業を実施する支援機関として、今後ますます重要となる役割を果たしていくための「小規模企業経営支援事業費補助金の確保」とともに、会員企業の多様で、専門的、かつ高度化する支援ニーズに対応するために、知識と経験豊かな職員が県内広域エリアで経営支援できる「広域支援体制の整備」、支援の最前線を担う現場であり、地域の拠りどころであるものの、老朽化が激しい「商工会館の安全対策（施設設備）」等、会員支援基盤の強化に向けた取組に対して、なお一層の支援をいただきたい。

那須塩原	黒 大 壬 茂	平 生 木
齋薄天蜂田室平稻大大高中赤瀧石市大貝羽福大閑大大木岡町山佐荒渡町大稻町大床秋大		
藤井野巣代井野垣森野久田澤井山嶋士活富塚口川竹村部評縣藤川辺幹木見活動山井葉島		
静一麻孝徹綾理健浩 正隆和桂代利明活動強化正正宣芳賢明員博正親正事玲由崇憲晴		
健雄彦歩子也子恵正之優典通男子明美浩美勇生明司哲司男雄明門康一司男		
吉室中米川川菊佐渡春矢大三鹿鈴菊安五新小松石羽土栃高早木石和山堀		
光寺井村竹上南地藤辺山吹森川野木池彦畑村島本橋金屋木田女村川田本野		
政康栄正健一記雅清伸正成太正秀博謙松英寛一幸信利正圭		
雄隆勝忍治義一博美弘人茂明紀朗明樹行一功夫二之好勝男之通夫孝一傑		

◆栃木県商工会連合会長特別感謝状（2名）		足利市坂	佐野市あ
栃木県商工会連合会	前専務理事長	茂西西長篠山龟飯川内龟飯そ鈴藤菊君鈴君平小若渡篠室横後	
前専務理事長	稲 福	木場島田井田保田山塚総木田池島木島山室松辺崎井田藤	
前専務理事長	葉 田	正代信幸淑成憲厚征政代直圭伸永浩孝利憲幸秀立	
前専務理事長	光 德	勝好夫夫郎子農司夫樹行幸崇学一三憲郎幸夫仁一子一美	
前専務理事長	二 一	高山程塩齋小石澤石永坂印相秋君閔蓮常大人藤松薄宗	
		田崎島田藤平井柳橋島内南馬山島實盤森見原田井形	
		正一宗敏孝美盛義伯妙信富謙直進修好孝富善政	
		美好郎之之幸男隆昂子之夫一道俊郎一一雄雄勝子淳洋	

受賞者の紹介

県商工会女性部連合会 設立60周年記念 表彰基準日：令和7年

表彰基準日…令和7年
改立60周年記念

表彰基準日..令和7年3月31日
（敬称略）

◆栃木県商工会女性部連合会長表彰（85名）

「賃上げ支援助成金パッケージ」のご案内

厚生労働省では、「賃上げ支援助成金パッケージ」を実施しています。生産性向上（設備・人への投資等）や、非正規雇用労働者の待遇改善、より高い待遇への労働移動等を通じ、労働市場全体の「賃上げ」を支援します。

様々な助成金がありますので、詳細は厚生労働省ウェブサイトをご覗ください。



栃木県の最低賃金

時間額
1,068円

すべての労働者と使用者に適用されます
令和7年10月1日発効

特定の産業には特定最低賃金が定められています。詳しくは、栃木労働局基準部賃金室(028-634-9109)又は最寄りの労働基準監督署にお問い合わせください。

D

商工会
会員限定

あなたの大きな責任をお守りする保障

商工会の福祉共済

「生命」保障



商工会の福祉共済では、新たに、「生命」保障を導入し、死亡・高度障害（重度の身体障害）の保障が拡充されました。詳細は商工会までお問合せください。

◆このような特徴があります◆

- 割安な掛金で
最高6,000万円まで保障!



死亡・高度障害共済金
1,000万円(2口)
+
6,000万円(12口)

- 新規加入は65歳まで
保険年齢* 6歳～75歳まで
幅広い年齢を保障

*保険年齢…被共済者の年齢は、満年齢で計算し1年末満の端数については6ヶ月以下のものは切り捨て、6ヶ月を超えるものは1年とします。



事業継続のための保障
支払手形
買掛金
短期借入金
社員の年間給与総額などの合計額
=事業保障資金

- 配当金* あります
(令和7年度配当率 18.06%)

*配当はお約束できるものではありません。満期または共済金お支払時に支払われます。



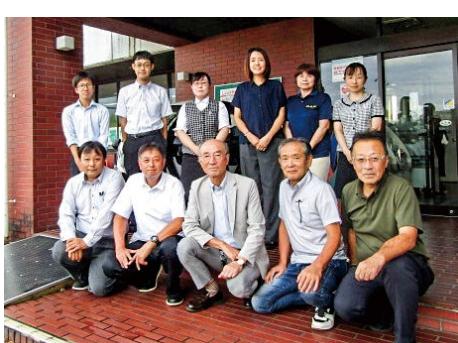
あなたに万が一のことが起こった時の備えは十分ですか？



上三川町には名前の由来と言われる鬼怒川、田川、江川の3本の川が流れています。また北関東自動車道、新国道4号線、国道352号線があり、交通の要衝ともなっています。当町は今年で町政70周年。商工会では「サンフラワー祭り」や「フェスタinかみのかわ」、商業部会では「いきいきナイト」を実施。女性部では「キャンドルナイト」を12月に実施予定など一段とワーアップし、お届けします。本業である経営改善普及事業についても、経営発達支援計画に基づき経営分析や創業支援、需要動向の把握や新たな

上三川町には名前の由来と言われる鬼怒川、田川、江川の3本の川が流れています。また北関東自動車道、新国道4号線、国道352号線があり、交通の要衝ともなっています。当町は今年で町政70周年。商工会では「サンフラワー祭り」や「フェスタinかみのかわ」、商業部会では「いきいきナイト」を実施。女性部では「キャンドルナイト」を12月に実施予定など一段とワーアップし、お届けします。本業である経営改善普及事業についても、経営発達支援計画に基づき経営分析や創業支援、需要動向の把握や新た

商工会をもっと身近に!
各地の商工会をご紹介します



前列左から
野沢課長、石塚副会長、鶴見会長、猪瀬副会長、稻垣局長
後列左から
藤波主任、市村主事補、伊豆主事、齋藤主事、肥沼一般職員、前原主事

商工会では新規会員を
募集しています

是非、
お仲間をご紹介ください。
詳しくは、最寄りの商工会まで
ご連絡ください。



▶上三川町商工会

商工会からこんにちは